

⑨ 日本国特許庁 (JP)
 ⑩ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開
 昭55—54926

⑫ Int. Cl.³
 A: 47 L 9/04
 11/16

識別記号
 庁内整理番号
 6748—3B
 6354—3B

⑬ 公開 昭和55年(1980)4月22日

発明の数 1
 審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ タービンポリッシャー

⑮ 特 願 昭53—129096
 ⑯ 出 願 昭53(1978)10月19日
 ⑰ 発 明 者 中澤敏一

門真市大字門真1006番地松下電
 器産業株式会社内

⑱ 出 願 人 松下電器産業株式会社
 門真市大字門真1006番地
 ⑲ 代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

タービンポリッシャー

2. 特許請求の範囲

電気掃除機等に接続する吸込パイプと、吸引気流で回転するタービン室と、上記タービン室を内周し、一部に吸込ノズルを設けたタービン室と、上記タービン室の軸により駆動される回転駆動体を設け、上記吸込ノズルを前記回転駆動体を配設した空間に連通させたことを特徴とするタービンポリッシャー。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、電気掃除機等の吸引装置に接続して使用するタービンポリッシャーに関するもので、タービン室により変換された吸力により、回転駆動体を回転させ、更に回転駆動体により押し飛ばされた塵埃頭を電気掃除機等の吸引力で吸引することを目的としている。

従来のタービンポリッシャーは、吸引された空気は通過する通路、他方は回転駆動体近辺に通過し、塵埃頭を吸引する通路であり、この2つの通路の切替

え調整により、塵埃を吸引する必要があり、面倒であるだけでなく、磨きながら塵埃を吸引させようとするとき空気流が2つに分かれるため、タービン室により変換される吸力が低下し、回転駆動体の回転数が低下するという欠点を有していた。

本発明は、上記従来の欠点を解消するもので、以下その実施例を添付図面にもとづいて説明する。図において、1はタービン室を内蔵したポリッシャーの本体、2は本体1の外周に固定したバンパー、3は電気掃除機延長管等の吸引装置に接続する接続パイプ、4はタービン室を内蔵したタービン室、5はタービン室4の一部に設けた吸込ノズル、7はタービン室5の両側に延長したタービン室軸、8はタービン室軸7の両端に固定されたウォーム、9は各ウォーム8と運動するウォームホイール、10は各ウォームホイール9の固定された回転軸で、他端はそれぞれ回転駆動部11を差込自在に固定している。そして、上記回転

き体 11 の回転方向は、それぞれ逆回転し、正面から見ると、内側に巻き込むような回転方向にしてある（図面に回転方向は図示）。この回転磨き体 11 を配設した空間 7 は前記した吸込ノズル 6 が連通している。12 はタービン車軸 7 を軸支する軸受であり、ビス等でタービン室 4 に固着されている。又、回転磨き体 11 には、ブラシ、フェルト等を設ければよい。

上記構成において、排吸パイプ 3 に排吸機を接続すると、吸込ノズル 6 から空気が吸込まれ、上記吸込ノズル 6 で絞られた気流がタービン室 4 に衝突し、タービン室 4 を回転させた後、排吸パイプ 3 を通り排吸機に吸込まれる。この時、タービン室 4 の回転は、タービン車軸 7 と固着したタービン車軸 7 から、ウォーム 8 により伝達され、回転磨き体 11 に伝達される。この時、回転磨き体 11 の回転により、塵埃が、まき上げられるが、これら塵埃は回転磨き体 11 の回転方向が互いに内側に回転するため、本体 1 底面中央に寄せられ、本体 1 底面に設けられた吸込ノズル 6 により吸込ま

れる。この場合、使用しているタービン室 4 は、塵埃が通過しても使用できるダスタータービンを使用しているため、塵埃で発生する塵埃に対しては、何ら支障なく回転力を出すことができる。

このように本発明によれば、掃除機等を接続すれば、回転磨き体を配設した空間に吸込ノズルを連通させているから、簡単に床等の磨きやブラッシングによる汚れ落としをしながら、同時にそこで発生した塵埃を吸引することができるという効果をしているものであり、従来の問題を完全に払拭しているものである。

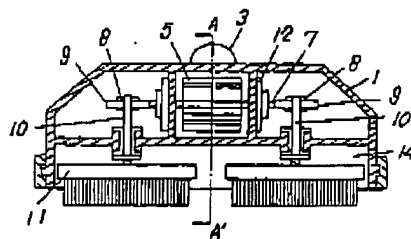
4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明の一実施例におけるターボリッシャーの正面断面図、第 2 図は第 1 図の A-A 線に於ける側断面図、第 3 図は第 2 図の B-B 線に於ける断面図である。

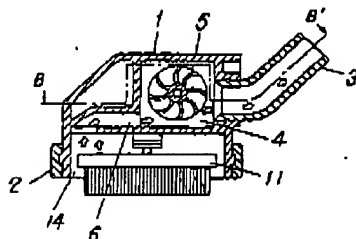
1 ……本体、3 ……排吸パイプ、4 ……タービン室、5 ……タービン車、6 ……吸込ノズル、11 ……回転磨き体。

代理人の氏名 井理士 中 尾 敏 男 ほか 1 名

第 1 図



第 2 図



第 3 図

